



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月10日

上場会社名 株式会社フジクラ 上場取引所 東  
コード番号 5803 URL <https://www.fujikura.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役社長CEO (氏名) 岡田 直樹  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 浜砂 徹 TEL 03-5606-1112  
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	190,207	5.1	12,572	11.4	15,643	25.4	11,112	34.5
2023年3月期第1四半期	180,906	11.2	11,285	16.6	12,474	34.2	8,260	25.7

（注）包括利益 2024年3月期第1四半期 27,846百万円（15.6%） 2023年3月期第1四半期 24,089百万円（269.2%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	40.29	—
2023年3月期第1四半期	29.96	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	682,773	316,315	42.9
2023年3月期	656,785	294,384	41.2

（参考）自己資本 2024年3月期第1四半期 292,943百万円 2023年3月期 270,537百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	13.00	—	17.00	30.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	22.50	—	22.50	45.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	370,000	△7.3	24,000	△31.9	20,000	△48.1	10,000	△68.5	36.26
通期	770,000	△4.5	60,000	△14.5	55,000	△19.0	41,000	0.3	148.66

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有  
（注）詳細は添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	295,863,421株	2023年3月期	295,863,421株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	20,061,389株	2023年3月期	20,060,954株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	275,802,167株	2023年3月期1Q	275,720,688株

（注）当社は取締役等に対する株式報酬制度「株式交付信託」を導入しており、当該信託口が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来の業績に関する記述についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算説明会の内容の入手方法について）

当社は、2023年8月10日（木）にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会のプレゼンテーション資料については、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は1,902億円（前年同四半期比5.1%増）、営業利益は126億円（同11.4%増）、経常利益は156億円（同25.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は111億円（同34.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しております。前年同四半期の数値につきましては、同様に組替を実施しております。

#### [情報通信事業部門]

足元の市場環境の減速懸念はあるものの、需要は前年同四半期並みで為替円安の影響もあり、売上高は前年同四半期比4.2%増の697億円、営業利益は同19.9%増の99億円となりました。

#### [エレクトロニクス事業部門]

前年同四半期における、主要顧客からの前倒し受注の影響はあるものの、為替の影響等により、売上高は前年同四半期比1.0%増の394億円と、前年同四半期並みとなりました。一方、製品の売上高構成比率の悪化等により、営業利益は同47.7%減の21億円となりました。

#### [自動車事業部門]

新車種の立ち上げにより、売上高は前年同四半期比23.0%増の444億円となった一方、現地通貨高による人件費の増加等により、営業損失は13億円（前年同四半期は営業損失13億円）となりました。

#### [エネルギー事業部門]

銅価の影響等により、売上高は前年同四半期比3.1%減の321億円となりました。また、前年同四半期は銅の評価損計上により営業赤字でしたが、当第1四半期連結累計期間は建設電販マーケットが堅調に推移し、営業利益は12億円（前年同四半期は営業損失6億円）となりました。

#### [不動産事業部門]

当社旧深川工場跡地再開発事業である「深川ギャザリア」において、テナントの入れ替えの影響を受けたこと等により、売上高は前年同四半期比3.8%減の26億円、営業利益は同10.3%減の12億円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較し、260億円増加の6,828億円となりました。これは主に、情報通信事業部門を中心とした安定した利益確保により現預金が増加したこと、及び情報通信事業部門の需要増に伴い棚卸資産が増加したことで、流動資産が増加したことによるものです。

負債の部は、前連結会計年度末と比較し、41億円増加の3,665億円となりました。これは主に、情報通信事業部門における資金需要増加に伴い有利子負債が増加したことによるものです。

純資産の部は、前連結会計年度末と比較し、219億円増加の3,163億円となりました。これは主に為替変動に伴う為替換算調整勘定の増加及び親会社株主に帰属する四半期純利益の計上によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	107,228	115,687
受取手形、売掛金及び契約資産	155,355	157,333
棚卸資産	130,992	142,413
その他	25,231	23,185
貸倒引当金	△378	△788
流動資産合計	418,427	437,830
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	76,970	77,732
機械装置及び運搬具(純額)	38,569	40,479
その他(純額)	47,618	49,042
有形固定資産合計	163,156	167,254
無形固定資産		
のれん	6,335	6,615
その他	8,756	10,071
無形固定資産合計	15,090	16,685
投資その他の資産		
投資有価証券	30,372	31,487
その他	29,864	29,664
貸倒引当金	△124	△147
投資その他の資産合計	60,111	61,004
固定資産合計	238,358	244,943
資産合計	656,785	682,773
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	74,650	74,274
短期借入金	41,376	52,250
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	4,736	2,616
関係会社事業損失引当金	2,128	2,486
その他の引当金	1,142	870
その他	47,987	42,204
流動負債合計	182,019	184,700
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	121,531	121,299
その他の引当金	226	238
退職給付に係る負債	11,941	12,449
その他	26,683	27,773
固定負債合計	180,382	181,759
負債合計	362,401	366,459

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	53,076	53,076
資本剰余金	26,514	26,478
利益剰余金	161,721	168,113
自己株式	△10,470	△10,470
株主資本合計	230,842	237,197
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,075	2,868
繰延ヘッジ損益	38	△42
為替換算調整勘定	39,277	54,399
退職給付に係る調整累計額	△1,694	△1,479
その他の包括利益累計額合計	39,695	55,746
非支配株主持分	23,847	23,372
純資産合計	294,384	316,315
負債純資産合計	656,785	682,773

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	180,906	190,207
売上原価	145,289	153,610
売上総利益	35,617	36,597
販売費及び一般管理費	24,331	24,025
営業利益	11,285	12,572
営業外収益		
受取利息	82	350
受取配当金	254	192
為替差益	915	3,784
持分法による投資利益	1,061	443
その他	289	172
営業外収益合計	2,600	4,941
営業外費用		
支払利息	640	874
その他	771	995
営業外費用合計	1,411	1,870
経常利益	12,474	15,643
特別利益		
その他の投資売却益	—	6
子会社清算益	169	—
特別利益合計	169	6
特別損失		
事業構造改善費用	130	31
関係会社株式評価損	67	—
減損損失	66	—
その他	7	—
特別損失合計	270	31
税金等調整前四半期純利益	12,373	15,618
法人税等	3,807	4,072
四半期純利益	8,567	11,546
非支配株主に帰属する四半期純利益	307	434
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,260	11,112

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	8,567	11,546
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	149	758
繰延ヘッジ損益	△54	△80
為替換算調整勘定	14,439	15,629
退職給付に係る調整額	246	220
持分法適用会社に対する持分相当額	743	△227
その他の包括利益合計	15,522	16,300
四半期包括利益	24,089	27,846
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,300	27,163
非支配株主に係る四半期包括利益	789	684



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、税金費用について、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	情報通信 事業部門	エレクト ロニクス 事業部門	自動車 事業部門	エネルギ ー事業部 門	不動産 事業部門				
売上高									
外部顧客への売上高	66,824	39,032	36,140	33,126	2,743	3,041	180,906	—	180,906
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10	419	—	237	—	139	805	△805	—
計	66,834	39,451	36,140	33,363	2,743	3,181	181,711	△805	180,906
セグメント利益又は セグメント損失(△)	8,216	4,051	△1,270	△583	1,384	△513	11,285	—	11,285

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに該当しない、事業化を検討している新規事業等を含んでおります。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	情報通信 事業部門	エレクト ロニクス 事業部門	自動車 事業部門	エネルギ ー事業部 門	不動産 事業部門				
売上高									
外部顧客への売上高	69,653	39,420	44,442	32,089	2,640	1,962	190,207	—	190,207
セグメント間の内部 売上高又は振替高	102	265	—	150	—	—	518	△518	—
計	69,756	39,685	44,442	32,240	2,640	1,962	190,725	△518	190,207
セグメント利益又は セグメント損失(△)	9,853	2,118	△1,289	1,160	1,242	△513	12,572	—	12,572

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに該当しない、事業化を検討している新規事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

2023年5月19日公表の「2025年中期経営計画」における事業戦略との整合を目的として、管理体制を見直したことに伴い、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを従来の「エネルギー・情報通信事業部門」及び「エレクトロニクス事業部門」、「自動車事業部門」、「不動産事業部門」の4区分から、「情報通信事業部門」及び「エレクトロニクス事業部門」、「自動車事業部門」、「エネルギー事業部門」、「不動産事業部門」の5区分に変更しております。また、従来「情報通信事業部門」に含めていた一部事業を、「その他」に含めております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。